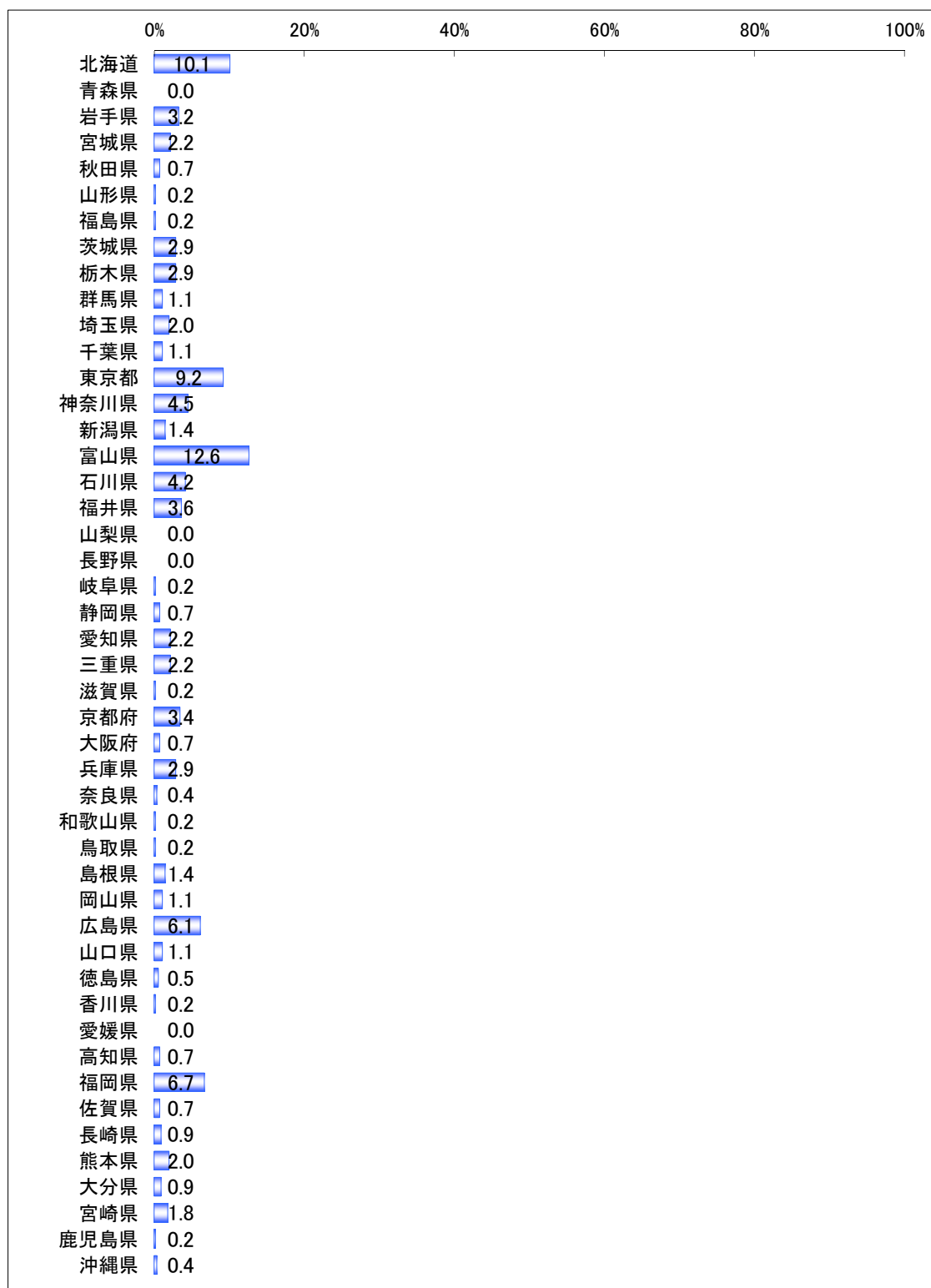


回答者属性

あなたご自身のことについて教えてください。

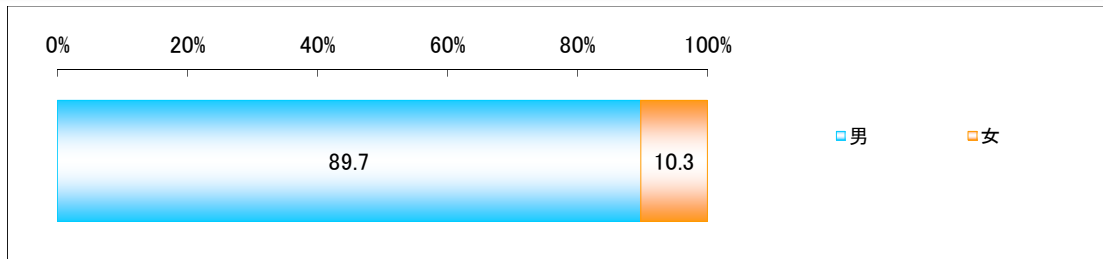
Q28. 居住地をお答えください。(n=554)

回答者のうち、最も多い都道府県は富山県が12.6%、次いで北海道が10.1%、東京都9.2%であった。



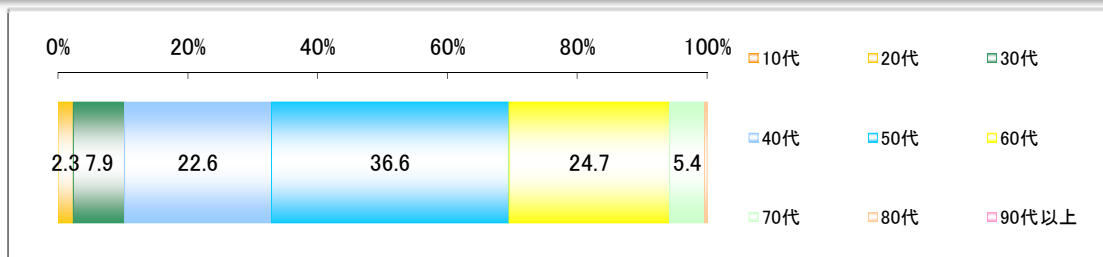
Q29.性別をお答えください。(n=554)

男性は 89.7%、女性は 10.3%であった。



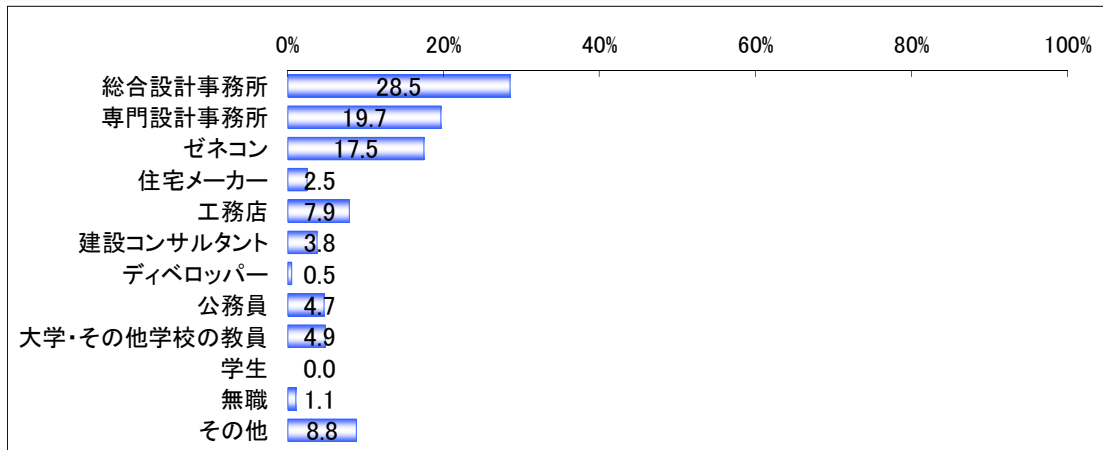
Q30.年齢をお答えください。(n=554)

年齢は 50代が 36.6%と最も多く、次いで、60代が 36.6%、40代が 22.6%となっている。



Q31.現在の職業をお答えください。(n=554)

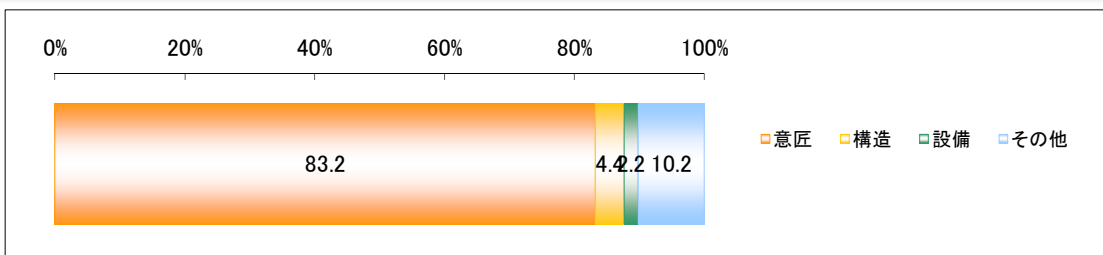
職業は、総合設計事務所が 28.5%と最も多く、次いで専門設計事務所 19.7%、ゼネコン 17.5%となっている



Q31 で総合設計事務所、専門設計事務所、ゼネコンとした方が回答

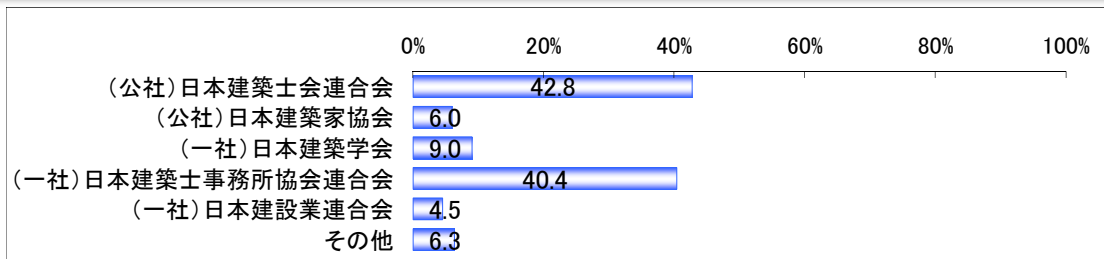
Q32.主な担当は何ですか。(n=364)

意匠担当が最も多く 83.2%となっている。



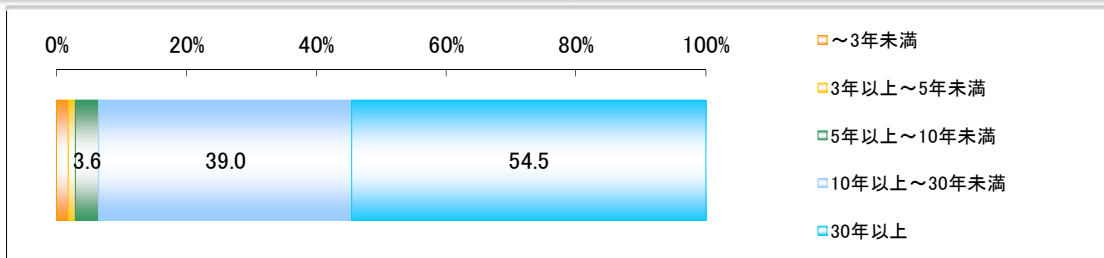
Q33. このアンケートをどの団体からの連絡で知りましたか。(いくつでも)(n=554)

日本建築士会連合会が最も多く 42.8%、次いで日本建築士事務所協会連合会が 40.4%であった。



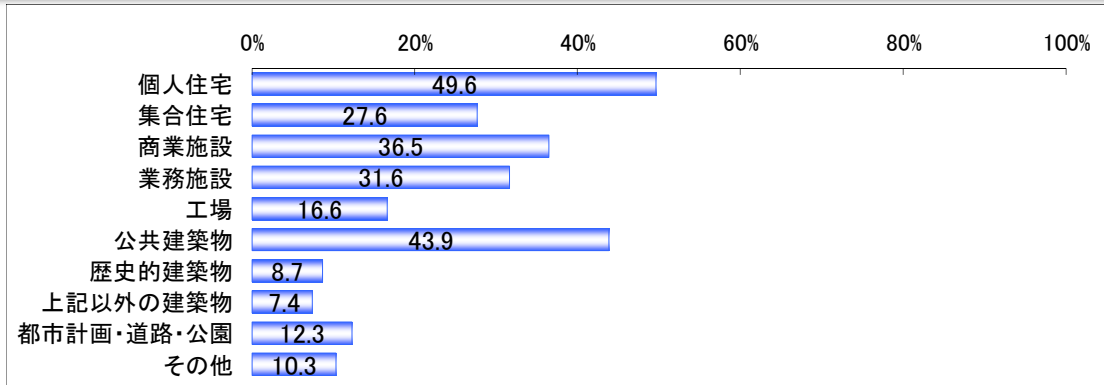
Q34. 建築関係の仕事にどのくらい関わっていますか。(n=554)

経験年数は、30年以上が半数以上の 54.5%、次いで 10年以上～30年未満が 39.0%であった。10年未満は全体の 1割に満たない。



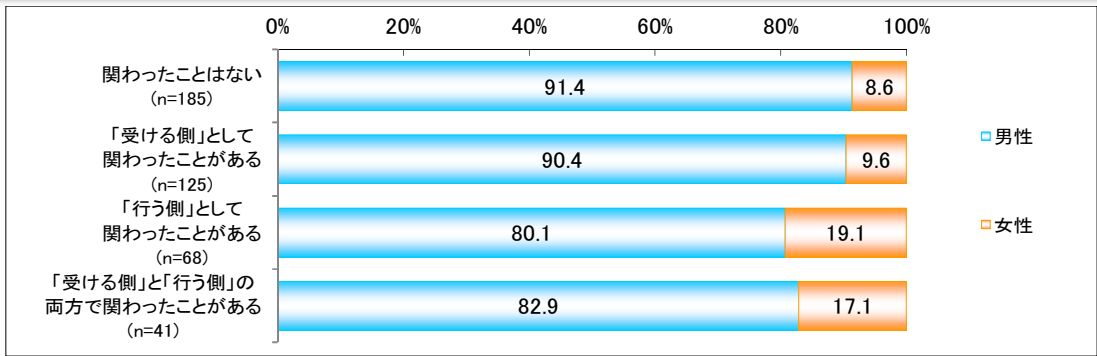
Q35. 主な業務対象はどのようなものですか。あてはまるもの 3 つまで選んでください。(3 つまで)(n=554)

主な業務対象として、個人住宅が 49.6%、次いで公共建築物が 43.9%、商業施設が 36.5%、業務施設 31.6%と続いている。



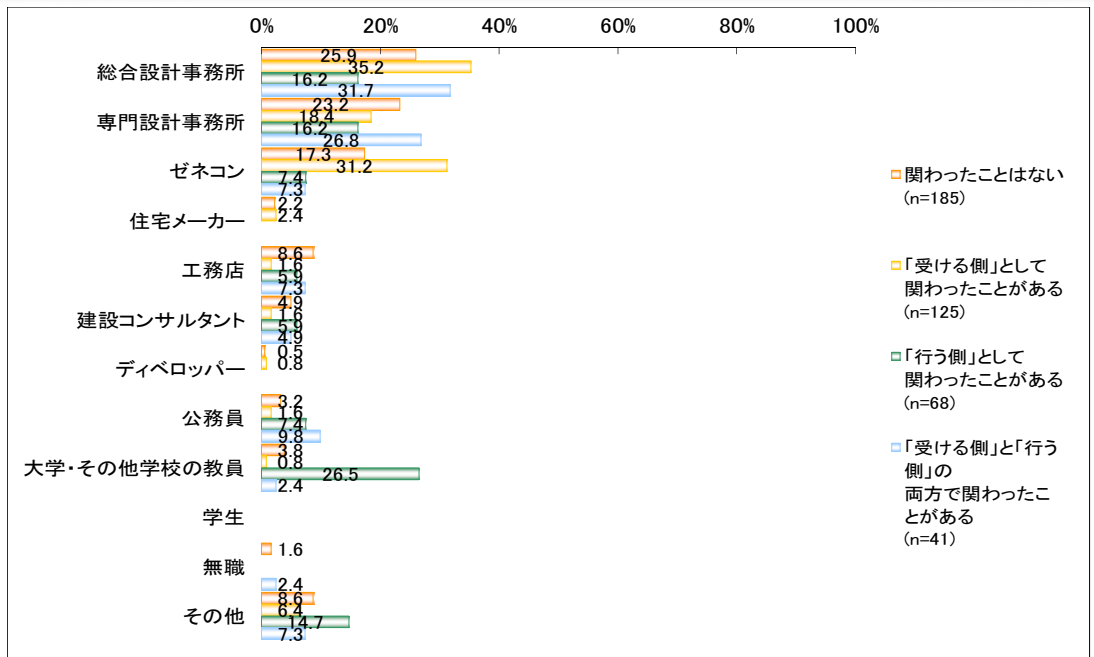
【参考】景観等に関する協議・調整の経験別の属性
性別

「行う側」として関わったことがある、「受ける側」と「行う側」の両方で関わったことがある人は、それ以外の人と比較して女性の割合が高い。



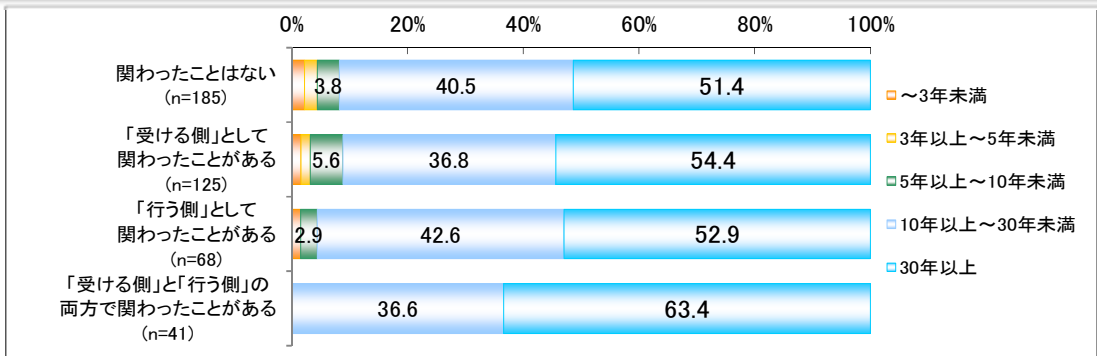
職業

「受ける側」として関わったことがある人は、総合設計事務所、ゼネコンで働いている人の割合が高く、「行う側」として関わったことがある人は大学・その他学校の教員である人の割合が高い。



建築関係の仕事に関する経験年数

「受ける側」と「行う側」の両方で関わったことがある人は、30年以上の経験年数とする割合が高い。



Q36. 景観等に関する協議・調整について、自由にご意見をお書きください。(172件)
(略)